

富士市立高等学校 学校運営協議会		第30回 会議要旨 (令和4年度)
開催日 令和5年2月13日 月曜日 開 会 14時00分 閉 会 16時30分	会議場 富士市立高等学校 2階 会議室	
出席者 * 敬称略 【学校運営協議会委員】 一条聖恵 茅原由美 小泉彩子 齋藤しずく 佐野 明 塩田真吾 畑 隆 畑 裕美 深澤秀文 櫻井祥行 加藤 寧委員は所用のため欠席 【オブザーバー】 塩崎克幸 若田泰一 井上美千子 【市立高校教員】 小塩宜浩 上野朋子 見城喜哉 中里健 小林雄一 長坂智博 佐野大悟 大森昭仁 杉山秀幸 藤原恵里子 【市立高校職員】・【市教育総務課】 青木洋 前田勝巳 齊藤 雅 渡邊孝広 山田英雄		
開 会		
校長挨拶 ・本年度は学校行事をほぼ100%近くやることができました。先日は健脚大会を例年の半分の9キロで実施した。実に3年ぶりであった。探究研修についても、コロナ禍の影響で、国内探究研修ということで、九州や石垣島の方へ3学科それぞれ行くことができました。 ・本校はCDI ということで、コミュニティハイスクールを掲げている学校である。この学校運営協議会はもちろんだが、この1年間色々な場面で市民の方が本校での活動に参加している風景をたくさん見る事ができた。 ・今日は、授業も含めてご覧になっていただき、ぜひ忌憚のない意見をいただければと思っている。 会長挨拶 ・コロナの影響について、学校現場では徐々に平常に戻りつつあり、市立高校でも正常化に向かっていくということで大変喜ばしい。 ・とはいえ、まだマスクを外せる状況でもなく、またコロナが広まる時も来るかと思う。それでも、これまでの市立高校の経験や対策があれば、今後の状況にも必ず対処できていると思っている。 ・今日は学校評価という大事な作業が議題になっている。本年度の活動や教育の状況を振り返って、その良いところ、または改善した方が良いところを出しあって、今後の学校の経営計画に生かしていただくため、委員には是非率直な意見をお願いしたい。		

◇国内探究研修に関する報告

①総合探究科

- ・総合探究科は大分県にある立命館アジア太平洋大学と別府市、福岡市を訪問した。
- ・別府の温泉街では、コロナ後のインバウンドに対して、別府市がどうしているのかをフィールドワークを通じて学習してきた。
- ・プログラムは、JACC という浜松の日米学術センターという会社とタイアップして実施した。アジア太平洋大学とフィールドワークで別府の温泉街に行く 2 つのグループに分けて活動した。
- ・このプログラムでは各班に 1 人の外国人がメンターとなり、生徒は 3 日間ずっと英語話さないといけないという状況を強制的に作った。メンターが 28 人参加し、充実した英語教育になった。
- ・最終日は福岡市内で班別活動をした。各班でいろいろな計画を立て、3 年ぶりに学校の外に出て活動できたということで、生徒にとっては満足のいく活動になったのではないかと。
- ・資料に、活動後のアンケートを挙げてあるが、おおむね生徒の満足度は良かった。
- ・（一方で）準備をもっとしてくれば良かったという生徒の言葉があった。これまでは毎年先輩からの引継ぎ等があって、準備をする時間もあっただと思うが、この 2 年が空白になってしまったので情報が届いていなかった。来年の課題として、準備をしっかりとさせて中身を良いものにしたい。

②ビジネス探究科

- ・ビジネス探究科は長崎県と福岡県での研修を行った。
- ・初日は長崎で平和学習として原爆資料館を訪問した。生徒の様子を見ていたが、生徒は展示物を見て、平和について考える良い機会になっていたようだった。
- ・2 日目は、長崎スタジアムシティプロジェクトの建設地を訪問した。このプロジェクトは長崎を代表する企業のジャパネットたかたが行うスタジアムを中心としたまちづくりの事業で、担当者からは感動するような話を聞くことができた。午後は班別研修で、生徒は出島などを見学していた。
- ・3 日目はハウステンボスでの研修を行い、経営に関する講話を受けた。ハウステンボスが建設されたのは 30 年近く前になるが、その頃から既に SDG 的な考え方で開発をしたという話を伺った。
- ・最終日の福岡市内で、総合探究科とかなり近い形で班別研修を行った。
- ・アンケートの結果は資料に掲載しているが、各項目とも生徒の満足度は概ね良好であった。

③スポーツ探究科

- ・スポーツ探究科は沖縄県の石垣島で研修を行った。研修の多くはスポーツアクティビティだったが、初日には海上保安庁を訪問し、生徒は自分たちが安全に生活を送れるように守っている人がいることに感動していた。
- ・2 日目以降は水牛車やシュノーケリング体験等を行った。生徒がいちばん良かったと言っていたのは SAP の体験で、マングローブの中での体験が非常に神秘的で良い体験になったようだった。
- ・飛行機や船に乗るのが初めてという生徒が多く、初めて何かを体験するということの感動が次への活動意欲につながっている様子が見られた。
- ・アンケートでは、充実したと答えた生徒が 100% だった。島の方はホスピタリティの精神が強く大変親切にしてくれるので、この親切にしてもらったというのも良い体験だったと思う。

- ・スポーツ探究科としては、生徒にスポーツを通して人生を豊かにしてもらいたいと思っているので、生徒が島の人とスポーツを通してコミュニケーションを取れたことも良かったと思う。

◇令和4年度進路状況報告

- ・資料は先月末までの進路の一覧を就職と進学で載せている。
- ・就職は100を超える求人をいただいたが、残念ながら27人しか志望がいなかった。生徒は各自の希望のところに行くことができた。
- ・進学は今日（2月13日）までに決まってきたいて、残りは20名ほどになっている。その残った生徒たちも頑張っている。
- ・探究活動を武器に進学をさせたいということで指導してきて、生徒はよく頑張ってくれた。3学年部以外の先生たちも個別指導を熱心にしていただき、生徒がそれに応えてくれたと思っている。

部活動の近況について

- ・資料は3学期の結果を挙げている。
- ・サッカー部は東海プリンスリーグの最終結果が第4位で、スポーツ探究科3年の山藤大夢が得点王（18試合で16点）となった。
- ・12月12日の富士市教育長表彰では、全国大会に参加した生徒として、陸上部の小針陽葉（スポーツ探究科1年）が国体100mで優勝、同じく陸上部の篠原柚葉（スポーツ探究科1年）がハードル、水泳部の内藤栄将（総合探究科3年）、ゴルフ部の金指統哉（スポーツ探究科3年）、なぎなた競技で渡邊小暖（ビジネス探究科3年）、チアリーダー部が表彰を受けた。
- ・1月25日に行われた静岡県高体連の全国大会優勝者表彰では、小針陽葉が表彰を受けた。

授業参観 学校内を見学しながら、各授業を参観していただいた。

授業参観に関する質疑応答

（意見・質問等）	・廊下に貼られている探究研修の感想を見たが、内容の濃いことをやっていると感じた。
（意見・質問等）	・1年生で数学をやっていたが、各先生が色々と工夫をしていて良いと思った。
（意見・質問等）	・少し寝ている子が見られた。せっかく良い授業をやっているのに、できるだけ起きる方策を考えた方がよいのではないか。
（意見・質問等）	・想像以上に市立高校の生徒が授業に真面目に取り組んでいることにいつも感心させられる。先生方も一生懸命その子どもたちに応えようとしている様子も伺えた。
（意見・質問等）	・生徒たちが受け身で学ぶシーンが多いのが気になった。受け身で学んでいるとどうしても集中力が欠けてしまう。子どもたちが主体的にこれを学びたいといったことがもっと全面に出てくる授業であってほしい。
（意見・質問等）	・どの研修を本当に素晴らしいが、特に長崎スタジアムシティの研修で、何度も交渉して実現されたということだったが、この情報はどこで得たのか。
（回答）	・プロジェクト自体はホームページで調べて、ここで研修を受けたいということで交渉に移っていった。

(意見・質問等)	・授業の全体的な空気が自然体を感じがして、ポジティブな雰囲気とても印象がいいと思った。校長先生に伺いたい、常に日頃から参観をしているとのことだが、この1年間でどういうふうに変ったか？
(回答)	・2学期は少し集中力を欠いていた。後ろの生徒たちがこちらをちらちら見るシーンがかなり多かった。良いパワーポイントで授業をやっているが、後ろの生徒はこう眠そうに聞いているというのは結構ある。1学期はまだ良かったと思う。
(回答)	・受け身な部分はかなりあって、家庭での学習時間が少なく、授業さえ出れば何とかかなるという感じを受けている。日々の学習が点ではなく線になっていかないと学力は身につかない。
(意見・質問等)	・英語は、先生が映像を使いながらパワーポイントでやっていた。最先端の機材で教えているのを見て感心した。授業も一方的ではなく、全部英語で生徒に答えさせて、テンポの良い授業だった。
(意見・質問等)	・探究研修もコロナの中で行けて本当に良かったと嬉しく思う。私も高校3年生の息子がいるので、行事をやってもらえて感染対策も積極的にやっている学校だと思う。高校時代の経験づくりができて良かった。
(意見・質問等)	・昔と比べて授業が最先端だと感じた。お昼の後だが、生徒が授業に集中しているのを感じた。先生が黒板を向いていると後ろで生徒が何をしているか見えないという感じではなく、先生がタブレットを持ちながら後ろの方から操作できるのは今の時代の良いところ。見渡しながら授業が進めているのに感心した。
(意見・質問等)	・探究研修の掲示物を見て、非常に楽しそうな雰囲気を感じた。さらに、色々な学習をしてきたという報告を受け、楽しさと両方合わさった研修ができたことが分かった。
(意見・質問等)	・先生が元気な方がクラスの中も楽しそうだと感じる。2年の英語の先生が非常に楽しそうで、生徒も自発的に参加していた。元気な先生の方が生徒の姿勢も元気になる。
(意見・質問等)	・教室に荷物が散乱しているのが気になった。スクールバックの片方の手が下に落ちていて、誰か転ばないのかなと気になった。
(意見・質問等)	・研修の関係で良かったのは、学校の目指しているものと研修内容がマッチしていたこと。それを受けて、子どもたちも自分の評価が得られたという恰好になっていて、先生方の尽力に大変感謝したい。
(意見・質問等)	・プロジェクターも教員の使う端末も用意されていて、どの先生も無理なくICTの機器を使っていた。とかくパワーポイントで資料を作ると、受け手の子どもたちには情報が多すぎてしまう場合があるが、参観した授業では無理のない自然な使い方がされていると感じた。これで子どもたちが1人1台の端末を持つと、また違った展開が期待できると思う。
(意見・質問等)	・自分が高校時代に部活を頑張っていたので、全国に多くの子が行ったとか部活に満足してるという話を聞けて良かった。去年の協議会の時は、あまり行事を実施できていないという話もあったので、今年はそれが実施できたと聞き、生徒たちも写真に笑顔

(意見・質問等)	が見られたので良かった。 ・ 3 年前に授業を受けていた生徒としては、パワーポイントでも板書でも、結局は先生の熱意が大事で、それが伝われば生徒は返していくのではないかな。
(意見・質問等)	・ 先生方が IT 機材を駆使できていることに感心した。先生方の日頃の情熱や努力の賜物だと思う。授業の進め方にも質の高さを感じた。今後も自信を持って進めてほしい。
◇生徒、保護者、教職員アンケートの結果について（資料 10 ページから） ・ 生徒アンケートでは、項目の 1 番を除き、2 番から 1 3 番までの評価でポイントが上昇した。これは学校行事が実施できたところが大きいのではないかな。 ・ 不登校の生徒が増えているという話があるが、本校でも不登校気味の生徒が多く、その対応に追われているが、保健環境課で 1 年生に実施した「人間関係プログラム」等の対応の成果も出ているのではないかな。 ・ 項目 1 の「週に 5 日以上家で勉強をしているか」は、1 年生で 3 0 分以内という生徒が 2 割程度となっている。2 年生も自主性を養うということであるが、昨年度の程度にはなっていない。 ・ 保護者アンケートでは、本校の活動については項目 9 以外で少しポイントが下がり、家庭でのことに関する項目が高いという結果になった。学校の活動はホームページ等で、部活動や授業の様子を頻繁に掲載しているので、それをもっと広報して見ていただくことで上げていきたい。 ・ 教職員のアンケートもほとんどの項目でポイントが上昇した。生徒、教職員ともにポイントが上がったのは、今年度はコロナ禍に対応しながら色々な活動ができたことが大きかったのではないかな。 ◇学校経営報告（学校評価）について（資料 14 ページから） ・ こちらで成果目標を作って、それに向かってどれだけの達成状況があったかを測っているため、目標を高くすればするほど、追いつけないと評価が悪くなる。その兼ね合いがあるので、すべて A だから良いとか、すべて C だと悪いということではないと考えている。 ・ 大事なのは授業と言っているが、授業の前に学校に来ることが最も大事だ。今、不登校が小学校や中学校でも多くて、他の学校でも急増してるという情報ももらっている。その流れは本校にも来ていて、これは本当に喫緊の課題である。教育相談の方でかなり力を入れて、情報交換会を毎週 1 回必ず実施していて、これが A になっているが、もう少し教員全体の情報の共有ができたらと思う。 ・ ウの「魅力ある授業実践、授業力の向上」ということで、この中に探究が入っているが、探究活動をやったことで何が変わるかということの指標をもっと出していきたい。国公立に何人入ったかのような価値尺度でなく、新しい価値尺度で富士市立の教育をアピールしていきたい。 ・ 今年 3 年生の「自分スピーチ」を見て、本校の生徒がここまでやれるんだというのを強く感じた。これをもっとやれないかと思い、今は中学校の方で生徒にそういうことをやってもらっている。そうすると「中学時代はこんなにやれる子ではなかった」と言ってくれる。これをもっとアピールして、そういう学校だということを伝えていきたい。 ・ 1 6 ページで C がついているが、探究の目立った部分がある一方で、家庭で勉強している数が少ない。これを来年度は強化して、日々の授業でどれだけ探究活動が結びついているかをもう少し浸透させていけば、もっと力がつくような気がしている。	

- ・現在、提出物を出せない生徒が進学校でも専門高校でも増えている。さらに、出せない生徒は学校に来ない。提出物が出し切れなくて来れない生徒がどんどん増えてきている。そういう子たちを増やさない方向をもっと考えていかないといけない。
- ・色々と申し上げたが、16ページの「学習習慣の確立」が来年度の課題だと思っている。これを探究でアピールする中で、日々の授業がいかに大事かということをもう少し浸透させたい。

質疑応答

(意見・質問等)	・保護者のアンケートで、学校に関する回答の肯定率がちょっと少ない気がする。コロナで学校に来る機会が少なかったことが関係していないか。もっと学校に来てもらうことが大事だと感じる。 ・小中学校でかなり登校拒否があるようだ。ちょっとした子どもたちの変化を上手く見て早めに対処してほしい。
(意見・質問等)	・学校評価の「本校が地域に開かれた学校と感じる」はB判定ではなく、Aでもいいと思う。小さい子のサッカースクールとか、地域に開かれていると思う。
(意見・質問等)	・生徒アンケートの13番のサテライト学習だが、令和2年度は満足度が36.6%と低く考え直した方がよいと思っていたが、令和4年度はかなり上がっている。これは何か工夫があったのか。
(回答)	・サテライト学習は学校の設立当時からあったが、ここ数年、生徒の学び方の違いが出てきて、それがアンケートに反映されていた。そこで委員会を立ち上げ、生徒が自分で勉強の計画を立てて学習する形に令和3年度から変更した。来年度からは名称も土曜学習という変更する。
(意見・質問等)	・学校評価のウ「学習習慣の確立」がCになっているが、サテライト学習も主体的に学ぶのであれば、家庭学習の時間内に組み込んでもいいのではないかな。 ・1年生が家庭で主体的に勉強するのは難しいと思うので、3年生になった時の上昇率などの無理のない目標を立てた方がよいのではないかな。 ・学校評価の項目ウに探究学習があるが、校長先生が自分スピーチのことをおっしゃったが、自分も参観して非常に感動して、この活動を多くの子どもたちに知ってほしいと思う。吉永第一小学校の6年生はキャリア教育をやっている、市立高校の自分スピーチは見られるのかという話もあった。
(意見・質問等)	・学校経営報告書を見て、今年度の先生方の頑張りが非常によく出ていたと感じた。学校評価のウ「ユニバーサルデザイン」の部分がB評価になっているが、70%以上が目標なので、機械的に言えばA評価になると思う。 ・しかし、その一方で、教員のアンケート結果を見ると、「ユニバーサルデザイン」に関しては、令和2年度の90%台後半が令和3年度で53%になって、今回は70%になっている。教員の捉え方やこの項目自体が揺れていると思うので、そこまで含めて議論してほしい。
(意見・質問等)	・メンタルが強い子も多くなっている、担当の先生にどれだけ信頼関係が

(意見・質問等)	あるかが大きく関わってくると感じる。しっかりと向き合ってくれる先生との信頼関係が構築されれば、課題の提出や不登校も改善するのではないかなと思う。 ・生徒にとっては、必要性和モチベーションは少しと違う。モチベーションの部分だけでなく、課題などの必要性をもう少し伝えていくことも大事ではないか。 ・学校評価アンケートで経年比較をして、「学校の教育内容に満足している」が10%以上、「困ったことや悩み事などを相談できる人がいる」、「学校に信頼できる先生がいる」は約20%上がっているのは素晴らしい。 ・まだ知識を問うようなテストで良い点を取ることが学力の全てと思われている保護者もいる。市立高校が目指しているのはそれだけではないことのPRも必要だと思う。
(意見・質問等)	・探究学習の中で色々経験値を積めてことは本当に良いことだと思う。
(意見・質問等)	・「週5日以上家で勉強している」が38%。でもこれも後は上げるだけと思えば、少し楽になると思う。 ・私はここから3分ぐらいのところに住んでいるが、市立高校のことをあまり知らない。東中と吉原三中和吉永第一小学校は学校だよりが回覧版に入ってくる。市立高校も何か大きなことがあった時、可能であれば回覧板に入れてみるのもよいのではないかな。
(意見・質問等)	・保護者は内申点でどの高校なら行けるという決め方が変わっていない。中学校の先生
(意見・質問等)	- もやはり昔と変わっていない。私はこの協議会に参加して、他の公立高校との違いが分かるが、保護者や中学校の先生には浸透していない。今、保護者が求める「社会でのコミュニケーション能力」等の市立高校の良さをもっとアピールしてほしい。 ・地域のイベントで市立高校の生徒がサイダーかんを販売していた時には、自分の周りで噂になっていた。こうした活動で市立高校の認知度は上がってきていると思う。 ・最近の保護者と昔の保護者で考え方が違うので、インスタを始めてみるとか、最近のものでもっと身近に感じてもらえるようなことも考えてみてはどうか。
(意見・質問等)	・ほとんどがA評価で、学校経営がうまく行っている様子が分かった。C評価である「生徒の学習習慣」は高校生全体の問題。家に帰って勉強する子どもたちがどんどん少なくなっていると感じる。それをタブレットや探究とつなげて増やしていく工夫が必要ではないか。 ・一方で、探究などの活動によって、先生方の負担がかなり増えている。他市では、外部との連絡をコーディネーターがやってくれて、先生方の負担が解消されたという話も聞いている。
(意見・質問等)	・「学習習慣の確立」は事態が悪化していると思う。去年はB評価で今回はCになっているが、この評価も数値を見れば妥当であると思う。ぜひ改善を図っていただきたい。
(意見・質問等)	・先ほど挙げた「地域に開かれた学校だと感じる」という部分がB評価になってりうが、Aでもよいという意見もあったが、どう考えるか。
(意見・質問等)	・校庭を見ても、高校生だけが使っている訳ではなくて、地域に開放している。地域密着を感じて、他の高校とは違うと思うのでAで良いと思う。

(意見・質問等) (回答)	・もう1点、ウの「魅力ある授業実践」の項目で「ユニバーサルデザイン」の部分がB評価になっているが、Aでよいのではないかという意見も出ている。この点はどうか。 ・Bにしたのはなぜか。
(意見・質問等) (結論)	・スライドの作成を教える授業でユニバーサルデザインが意識されたり、教員アンケートの結果が上がってきたりしているが、まだ学校を挙げての取り組みになっていない。そうした状態のため、学校の自己評価としてはBを付けた。 ・結論としてはこのままB評価でよいと思うが、評価は機械的にやるべき。来年度は項目の内容の方を改善してほしい。
閉会	